

7. 四天王寺の見どころ（3）本坊周辺

本坊は境内の北東側にあり、戦火を免れた重要文化財の建物や「極楽浄土の庭」として有名な庭園を有します。

庭園は、中心伽藍とは別に拝観料が必要です。



1) 五智光院【重要文化財】：本坊庭園の拝観受付

御本尊：五智如来像

五智光院（ごちこういん）は、1623年（元和9年）に、徳川家忠によって再建された入母屋造の建物で、重要文化財に指定されています。

徳川家代々の位牌を納めていることから、御霊舎（みたまや）とも呼ばれていました。



もともとは西大門の近くにありましたが、1901年（明治34年）、本坊内の現在の場所に移築されました。

堂内には、大日如来を本尊（中心）とする五仏「五智如来」の像が安置されています。

五智とは、密教の教えにある5つの智慧のことで、具体的には、以下の5種類だということです。

五智とは

- 法界体性智：法界（宇宙・世界）のあるべき姿を明確に見抜く智慧
- 大円鏡智：すべてを映し出す鏡のように、世界のあらゆることの姿をはっきりとさせる智慧
- 平等性智：有形無形のすべてのものは平等で無差別であることを、具体的な形に表す智慧
- 妙観察智：すべてものごとの真実の姿を正しく観察し、追い求める知恵
- 成所作智：自分及び他人がなすべきことを完成させる知恵